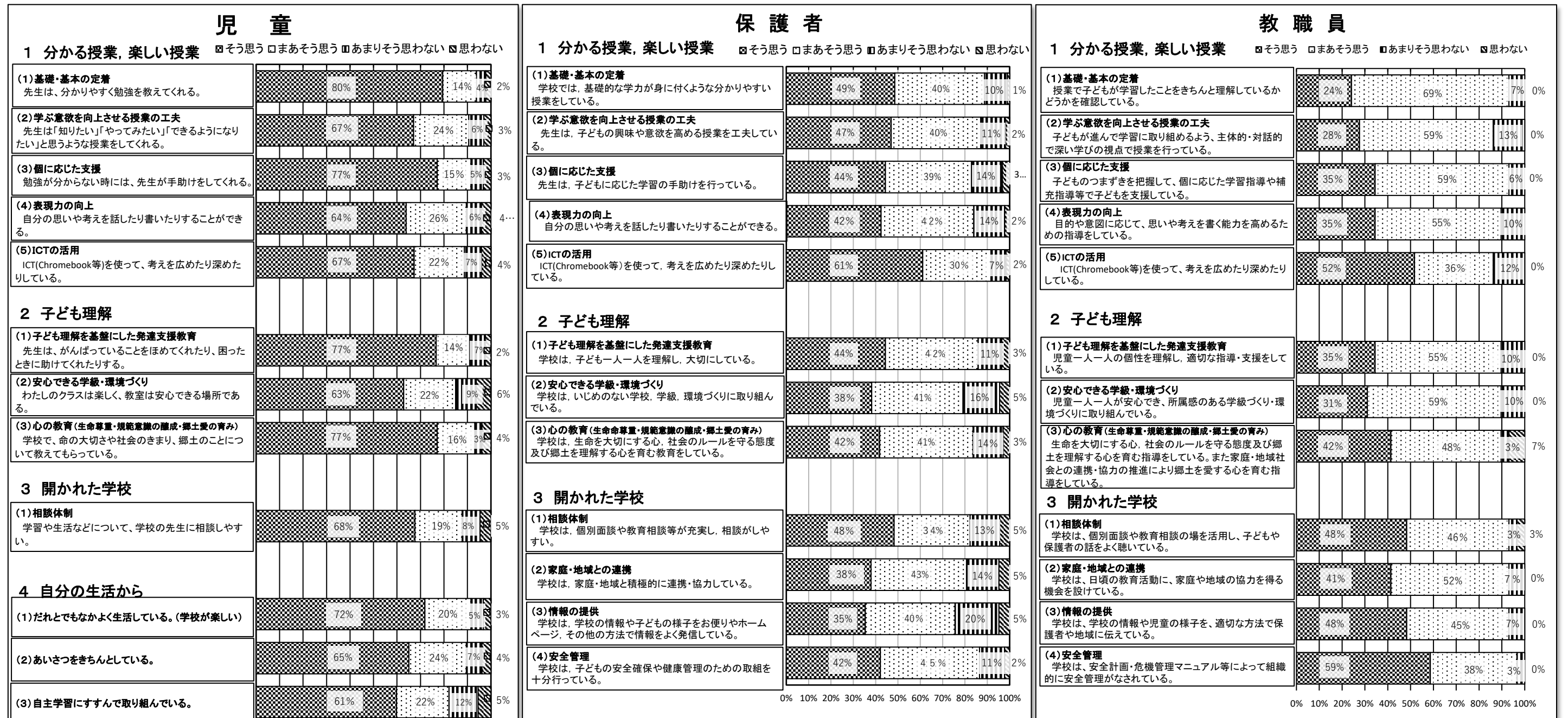


信頼と活力を生む学校づくりを目指して

令和8年度7月 鹿嶋市立鹿島小学校 学校評価アンケートの結果

7月に実施しました学校評価の結果についてお知らせいたします。非常にお忙しい中、アンケートへのご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。これらの学校評価結果を受けて、今後、さらに保護者や地域の皆様の信頼に応え、家庭、地域と一体となった活力のある教育活動を展開していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



アンケートの結果から

心豊かな子を育みます

あいさつがきちんとできる児童 89% (本年度目標90%以上)
学校が楽しいと実感できる児童 92% (本年度目標90%以上)

よく学ぶ子を育みます

自分の思いや考えを表現する児童 90% (本年度目標90%以上)
積極的にChromebookを活用する児童 89% (本年度目標90%以上)

たくましい子を育みます

体力テストA+Bの割合 40% (本年度目標50%以上)
22時前に就寝する児童 72% (本年度目標80%以上)

自立する子を育みます(特別支援教育)

個別の指導計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%)
在籍・通級児童の個別的教育支援計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%)

子ども理解について

児童の15%、保護者の21%が「いじめのない学校、安心できる学級・環境づくりに取り組んでほしいと考えています。学校生活アンケート、児童との教育相談の他に、日々の児童の様子をしっかり見取り、児童理解を深め全教職員で児童と関わってまいります。すべての児童が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、家庭との連絡を密にし、早期発見、早期解決に努めてまいります。また、保護者の14%が子ども一人一人を理解し、大切にしたいと考えています。一人一人に応じた言葉かけ、対応ができるようにしてまいります。

開かれた学校について

「学校は、個別面談や教育相談が充実し、相談がしやすい」という項目に関しては、18%の保護者が相談のしにくさを感じています。学校と家庭とのより一層の信頼関係づくりが必要であると言えます。細やかに連絡を取り合い、連携を深めていながら、何でも相談できる体制をつくってまいります。「情報の提供」については、保護者の25%がメール配信やホームページの更新を速やかに行って欲しいと考えているようです。また、学校と家庭を結ぶツールとしてのChromebookの活用については改善を図りながら取り組んでおります。今後も、家庭や地域の皆様からのご意見を反映させ、地域とともにある学校をめざしてまいります。

分かる授業・楽しい授業について

「基礎・基本の定着」について、94%の児童が肯定的な回答をしており、分かる授業を実感しているようです。保護者からも89%の肯定的な回答をいただきました。「学ぶ意欲を向上させる授業の工夫」については91%の児童が肯定的な回答をしており、保護者からも87%の肯定的な回答をいただきました。児童・保護者は教師の行う興味や意欲を高める授業を実感しているようです。ICT機器の活用については、決まりやルールを守り、機器の取扱いに気をつけながら探究的な学びを進めており、効果的な活用法を今後も探ってまいります。また、4月に6年生が実施した全国学力・学習状況調査では、国語・算数の実施2教科ともに県および全国平均を上回る結果となりました。